

はリンク

はWAMNETの事業者情報にリンク

**事業所名**

こばと

日付 平成 20年 12月 11日  
特定非営利活動法人

**評価機関名** ライフサポート

評価調査員 在宅介護経験15年

評価調査員 介護支援専門員経験5年

自主評価結果を見る

評価項目の内容を見る

事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)

**1. 評価結果の概要**

**講評**

全体を通して(特に良いと思われる点など)

開設以来、丁度5年を経過したこのグループホームは、利用者の高齢化や重症化してきたにも関わらず、ターミナルケアを経て、充実したホームの運営を続けてこられたのは、ホーム長以下両ユニットの計画作成担当者や職員全員が一致協力して、利用者を思う心、即ち、心にゆとりを持って笑顔で接する気持ちを持ってケアをしてこれたことにある。これは職員のレベルアップを常に考え、各種資格の受験資格を得たなら、職員がこぞって受験し、現在では殆どどの職員が介護福祉士の資格取得をしている。又、介護支援専門員の資格を3名持ち、且つ経験を踏み、介護計画の作成経験を充実するためにも各ユニットで計画作成者を2名副にして、ケアの充実を計っている。そして職員の資質の高さが影響するところが多く、職員が利用者を大切にしてきたことは家族にも信頼を得て、利用者がこのホームから旅立ってもホームとの縁が続けられる関係を保っている。

母体である医院の院長は、この地で長く地域の人々の健康を支えてきて、地元からの信頼も厚い。医療と介護の両立を考えて、デイケア、訪問介護や訪問看護ステーションで高齢者の在宅介護支援を続けてきたが、認知症の人を在宅で介護できない人のために地元の要請を受けて、このグループホームが誕生した。グループホームは法人グループの中でも良い運営ができるような経営に努力している。例えば、ホームから利益を出すことより利用者がこのホームで生活して良かった、自分の一生をこのホームで送れたことが一番の幸せだったと家族と共に言ってもらえるホームの存在を作ることを第一に考えている。これを物語っているのが、こばとの理念「その人らしく生きる心に寄り添ったケア」である。

「できるだけ楽しく笑顔で過ごせるように、利用者一人ひとりを大事にしたい。どんな思いでいるのかをいつも考えながら寄り添い、一緒にここに居て、ここで生活して良かったと思って欲しい、利用者の笑顔が見れるのが何よりも嬉しい」と管理者は言っていた。地域密着型の医療の連携を図りながら、誰もがこのホームでターミナルまで視野に入れた頼もしい支援ができてきていることを確認できた。

桜並木の土手から、片方は川のせせらぎ、もう片方にこのホームが見える自慢の風情は、このグループホームの自慢である。自然の中で、利用者と職員、そして家族と一緒に、認知症になっても安心して暮らせる生活ができるホームを6年7年と初期の目標を貫徹して、地域社会に貢献していくことを期待している。

**特に改善の余地があると思われる点**

介護計画や介護・生活関連の記録や資料関係はアセスメント及びカンファレンスを含めて完璧に近いよう整備されているが、利用者にとって最も良いケアを効率良くしていくためには、医療と介護連帯した上で医療面と介護面が両立して利用者へ一番良いケアに集中できる管理や方法の改善を検討してみることはできないかと思う。グループホーム業界のリーダーシップをとってもらいたいと考える。

## 2. 評価結果（詳細）

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	<p>1. 自主評価について…：理念を職員間でしっかりと理解し、その意を一つひとつ実現するために、毎年度、目標を決めてケアの重点的なポイントを共有して、利用者のケアに当たっている。特別に改善点はないが、自分達の努力目標をしっかりと把握しておくようにしている。</p> <p>2. 全体的に見て…：平成20年度の目標は、転倒、骨折のないように事故防止に努めます。心にゆとりを持ち、いつも笑顔で暮らすである。理念にある「その人らしく生きる」ということは、実際には大変難しいことであるが、認知症の進行の度合いによっても異なる生き方であろうが、どんな立場であっても「元気で楽しく生活していける」とことだと思ふ。これは医療的な立場から行われる評価値よりも人間として生きる力を大切にしたいと思う。</p>		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1. 自主評価について…：生活空間づくりに関して特に改善すべき項目はないが、消防法による「スプリンクラーの設置に関しては重要な課題である。消防署とも話し合い、平成24年4月までに設置する予定にして計画中である。</p> <p>2. 全体的に見て…：旭川の土手には桜並木があり、その土手から門をくぐり直接2階にあるグループホームの玄関に入れる。玄関の両側に2つのユニットのウッドデッキがあり、木の椅子やベンチがあり、そこから心地良い外気に触れることができる。このベランダから住み慣れた景色を眺められることは素晴らしいことであるが、認知症が進んでしまうと情緒的感覚で生活できないのが残念だろうと思う。利用者は土手に出て、土手の道路脇に捨てられたタバコの吸殻や、飲物の缶などを拾って、土手の清掃をして地域に貢献している。</p>		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人のできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1. 自主評価について…：利用者に服薬をしてもらう方法や確認、記録することには何の問題もないが、薬の目的とか効用等を職員全員が把握しておく必要があり、これを徹底していきたいと考えている。これを全員でしっかりと認識することにより薬に対する必要度も敏感になり、できるだけ薬を使わない生活にもつながっていくことに期待したい。又、利用者の転倒防止に対する留意は今後も熟慮していくと考えている。</p> <p>2. 全体的に見て…：利用者が入所した時には、色々な弊害を抱えてくる人が多い。その原因を突き詰めて、利用者一人ひとりの状態改善法を見出すと共に職員の温かい心とケアによって、安心・満足感を取り戻してもらい、良く食べられるようになり、座位、立位を保ち、歩けるようになり、表情豊かに言葉も発することができ、人間回復に努めている。</p>		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
記述回答	<p>1. 自主評価について…：家族との関係は大変良く信頼を得ている。地域とは元々交流ができていたホームだったが、運営会議を開催することにより、更にもう一歩踏み込み、会議には委員や家族が楽しんで出席でき、制度をうまく活用している。</p> <p>2. 全体的に見て…：運営推進会議は会議をしているという事を感じさせない企画で、地域の人や子供達とそうめん流しやクリスマス会をしたり、栄養委員の協力で地元の高校生と食事作り交流会をする等ホームの理解者をどんどん拡大させている。利用者も子供達との触れ合いを喜び、子供の役員も「子供達が楽しみにしている」と歓迎している。家族は「細かい所まで見てもらえて安心だ」と満足し、別の委員は「経営という感じが見当たらない。運営推進会議はよく聞いており、地域の参加者も多い」とびっくりしている。地域住民は「先日亡くなった利用者の家にアルバムを持ってお参りに来てくれた。親族がすごい所に行っていたんだなあと感じたと話しているのを聞いた」と言っていた。</p>		